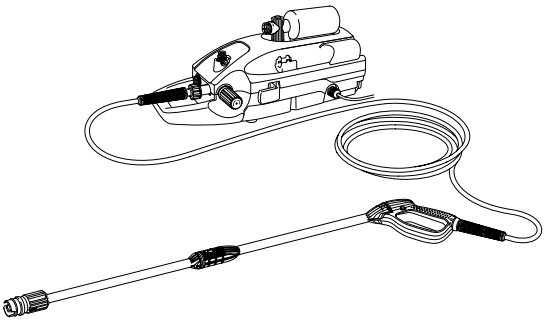
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

高圧洗浄機

回 モデル MHW710



回
二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**高圧洗浄機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

・主要機能 ----------3
・安全上のご注意 ----------4
・各部の名称および標準付属品 ----------8
・別販売品のご紹介----------9
・使い方----------11
　・ご使用前の準備 ----------11
　・スイッチの操作 ----------14
　・始動・運転方法 ----------15
　・可変ノズルの切り替え方 ----------17
　・圧力調整ノブの使い方----------17
　・洗剤用ボトル（標準付属品）の使用方法----------18
・別販売品の使い方----------19
・保守・点検について ----------24
　・ご使用後の保守およびお手入れのしかた----------24
　・標準付属品の収納 ----------24
　・本機のお手入れ ----------26
　・ご修理の際は----------26
　・吸い込みフィルタのチェックについて ----------26
　・能率よくお使いいただくために----------26

主要機能

モデル / 主要機能	MHW710
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相交流 100 V
電流	15 A
周波数	50-60 Hz
消費電力	1,430 W
最大水量	6.0 L/min
最大吐出圧	7 MPa
最高給水温度	50 ℃
最大吸上げ高さ	1 m
本機寸法	長さ 525 mm ×幅 230 mm ×高さ 180 mm
コード	2.5 m
質量	6.8 kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ 溜水等の吸上げ時には、別販売品の吸水ホースセットとストレーナ又は一斗缶用ストレーナが必要です。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPB160-6

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   - 作業場は十分に明るくしてください。
   - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   - 高圧洗浄機を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近付けないでください。
   - 作業者以外、高圧洗浄機やコードに触れさせないでください。
   - 作業者以外、作業場へ近付けないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   - 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. コードを乱暴に扱わないでください。
   - コードを持って高圧洗浄機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
   - コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。
7. 無理な姿勢で作業をしないでください。
   - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
8. 高圧洗浄機は、注意深く手入れをしてください。
   - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
   - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
   - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
9. 次の場合は、高圧洗浄機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
   - 使用しない、または修理する場合。
   - その他危険が予想される場合。

⚠警告

10.不意な始動は避けてください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

13.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- スイッチで始動および停止操作のできない高圧洗浄機は、使用しないでください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

  ＜異常・故障例＞
  - ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
  - ・電源コードに深いキズや変形がある。
  - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
  - ・焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
  - ・スイッチを入れても動かない等

  すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

14.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

15.高圧洗浄機の修理は、専門店にお申し付けください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

16.使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
- 表示を超える電圧で使用すると、運転速度が異常に高速となり、けがの原因になります。

17.噴射口を人や動物に向けないでください。
- 高圧水が噴射し、けがの原因になります。

⚠警告

18. 可燃性液体、その他不適当な液体を使用しないでください。
・ 事故または故障の原因になります。
19. 車のタイヤまわりを洗浄するときには、ノズル先端から最低 30 cm 以上離して洗浄してください。
・ 接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因となる場合があります。
20. 本機、コード、コンセントなどに水がかからないようにしてください。
・ 感電の恐れがあります。
21. 高圧ホースの定期点検を行ってください。また、高圧ホースに損傷や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
22. 濡れた手で電源プラグ、電源コンセントに触れないでください。
・ 感電の恐れがあります。
23. トリガガンを握った状態に固定しないでください。
24. 高圧ホースを抜く前に、本機内圧を全て抜いてください。
・ けがの原因になります。
25. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
26. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

●騒音防止規制について
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

⚠注意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 作業する際は、トリガガンとジョイント部を両手で確実に保持してください。
・ トリガガンのみを片手で操作しますと反動で先端部がはね上がり、けがの原因になります。
3. 洗浄物のラベル類周辺へは、直接噴射をしないでください。
・ 高圧水流により、ラベル類がはがれる原因になります。
4. 洗浄の対象物に損傷の可能性がある場合、目立たない部分で試してから使用してください。また、対象物とノズルの距離にも注意しながら慎重に作業を行ってください。
・ 高圧水による破損やはがれの恐れがあります。
5. ホースやコードを腐食させるような洗剤は使用しないでください。

注

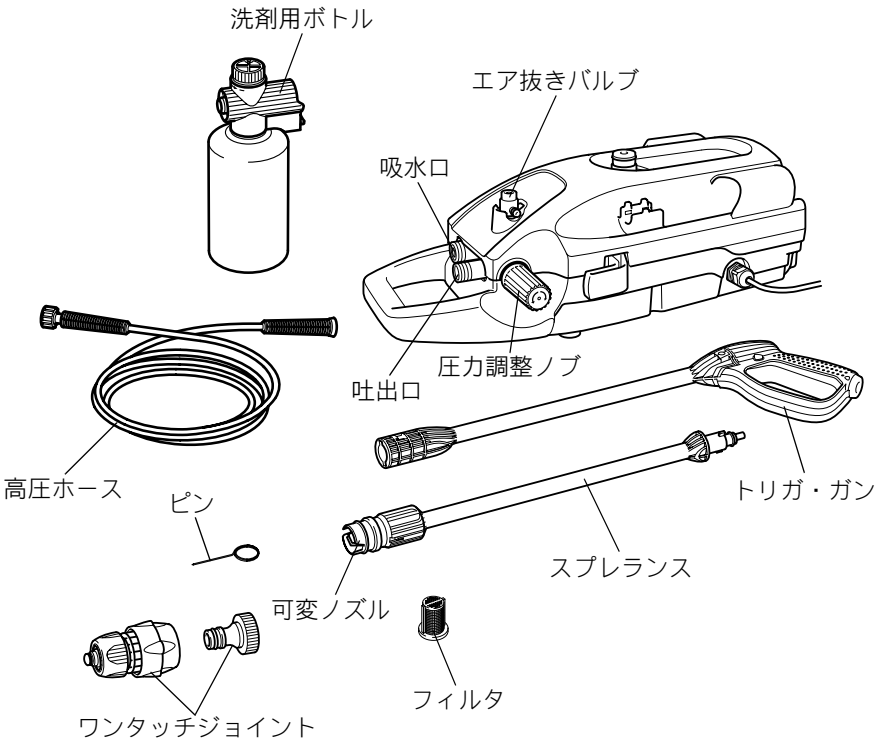
・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm^2	50 m	30 m	20 m

・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

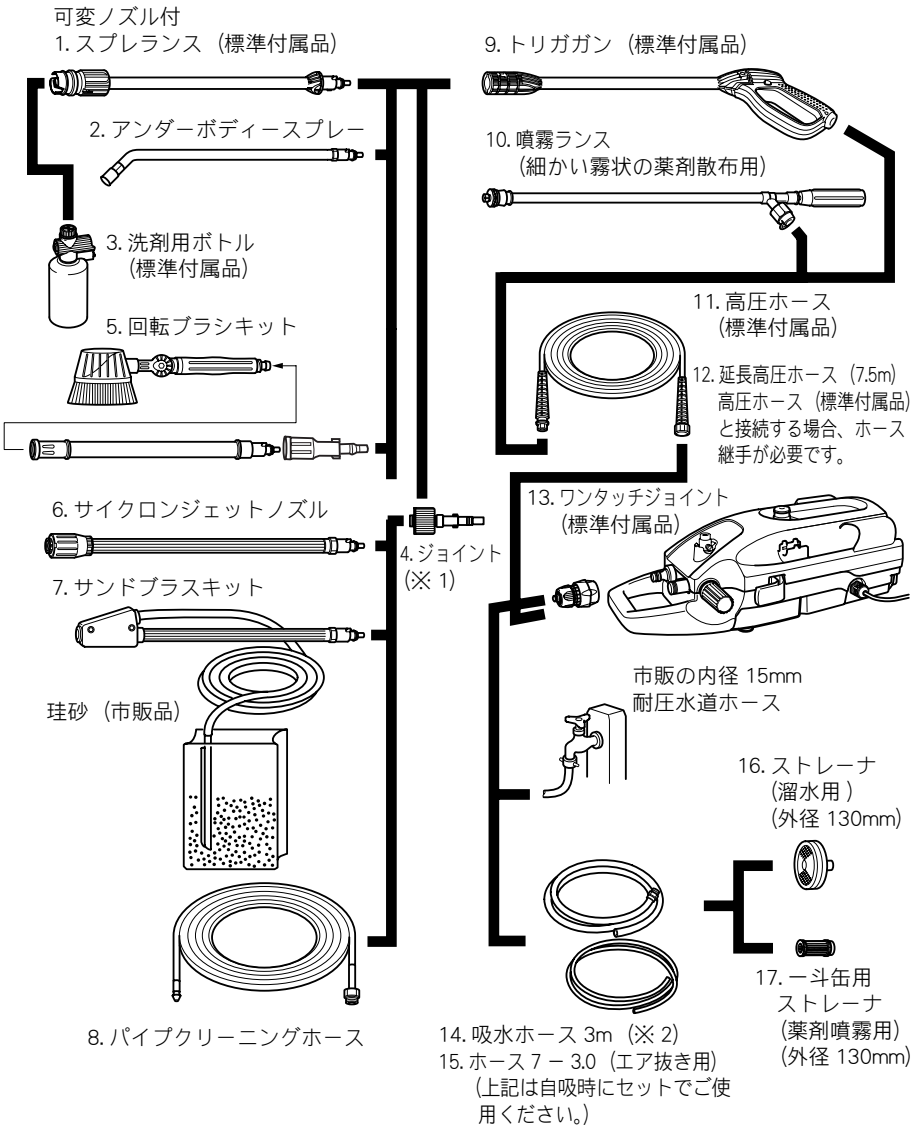
各部の名称および標準付属品



標準付属品

- トリガ・ガン
- 高圧ホース（5.5m ）
- スプレランス（可変ノズル付）
- ワンタッチジョイント（本体側及びホース側）
- ピン（ノズルの掃除用）
- 洗剤用ボトル
- フィルタ（水道水ホース取付口内に取り付けてあります。）

別販売品のご紹介



（各部品の部品番号は、次ページを参照ください。）

※1　6 ～ 8 使用時は、4 のジョイントが必要となります。
※2　14（吸水ホース 3m）使用時は、16 又は 17 のストレーナが必要となります。

別販売品のご紹介

No.	名称	用途	部品番号
1	スプレランス	標準付属品と同一品（長さ 42cm ） 直噴、拡散の切り替えは 16 頁参照	AR00003731
2	アンダーボディスプレー (長さ 75cm)	自動車の下廻り、雨樋洗浄用の 長いスプレランスです。	A-30184
3	洗剤用ボトル (530cc)	標準付属品と同一品 (使い方は 17 頁参照)	AR00040754
4	ジョイント	別販売品（アンダーボディスプレーを除く） をトリガ・ガンに接続する時はジョイント を使用してください。	AR00003685
5	回転ブラシキット	ブラシの回転で、付着物除去効果を上げます。 浴室、外壁、サッシなどに最適。 (吐出水は高圧になりません)	AR00002842
6	サイクロン ジェットノズル	噴射水を回転させてパワーアップし、 洗浄時間を大幅に短縮します。 コンクリートの苔取りなどに便利です。	AR00003383
7	サンドブラスト キット	高圧水に珪砂を混入させ、錆落し、ペイ ント落しに、強力な効果を発揮します。	AR00003165
8	パイプクリーニング ホース（8m）	ホース先端からの逆噴高圧水で、よご れた排水管などパイプ内を自走し、 汚物、汚泥を除去します。	AR00003171
9	トリガガン	標準付属品と同一品 (操作方法は 12 頁参照)	AR00003560
10	噴霧ランス	薬剤散布用	A-44890
11	高圧ホース（5.5m ）	標準付属品と同一品 (取り付け方は 12 頁参照)	AR02000420
12	延長用高圧ホース (7.5m)	高圧ホースに接続します。 (ホース継手 AR01122030 が必要です)	AR01460702
13	ワンタッチ ジョイント	標準付属品と同一品 (使用方法は 11 頁参照)	AR00003453
14	吸水ホース (3m)	自吸時に使用します。	A-37736
15	ホース 7-3.0 (エア抜き用)	自吸時のエア抜きに使用します。	A-37610
16	ストレーナ (外径 130 mm)	吸水ホースセットに接続し、 ゴミの侵入を防ぎます。	SP4000034A
17	一斗缶用ストレーナ (外径 32 mm)	一斗缶、又はポリタンク等口径の小さな容器 (口径 33 ～ 130 ｍｍ) を使用する場合に便利です。	A-37661

使い方

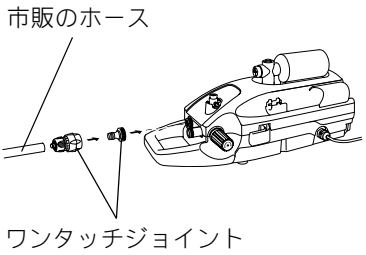
ご使用前の準備

⚠ 警告

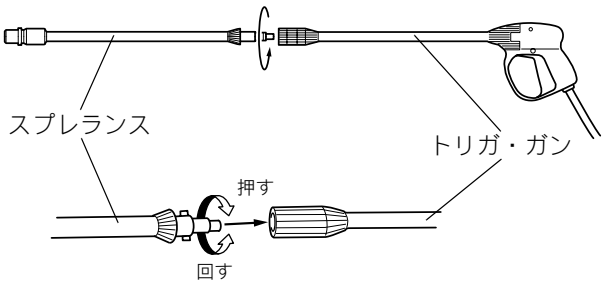
付属品の取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

・ 市販の内径 15 mm 耐圧水道ホース（メッシュ入り）をご用意ください。
・ 水道ホースの片側および本機の吸水口にワンタッチジョイントを接続してください。

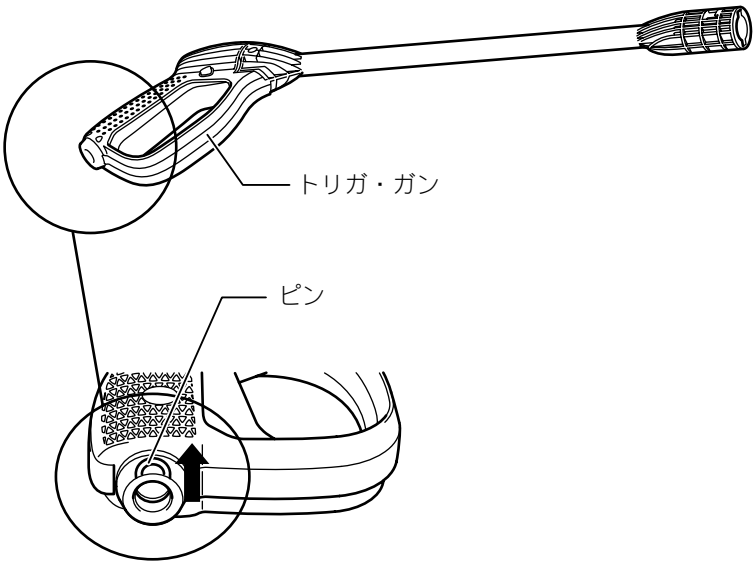


・ スプレランスをトリガ・ガンの溝に合わせ押し込みながら矢印の方向に回し、取り付けてください。

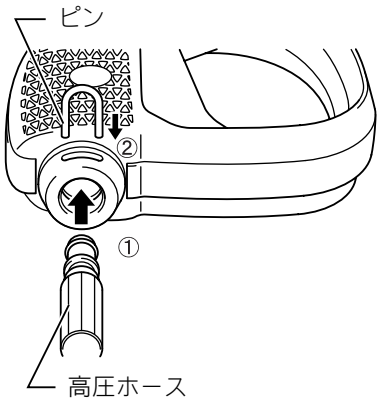


使い方

・ トリガ・ガンの高圧ホース取り付け口にはまっているピンを抜いてください。

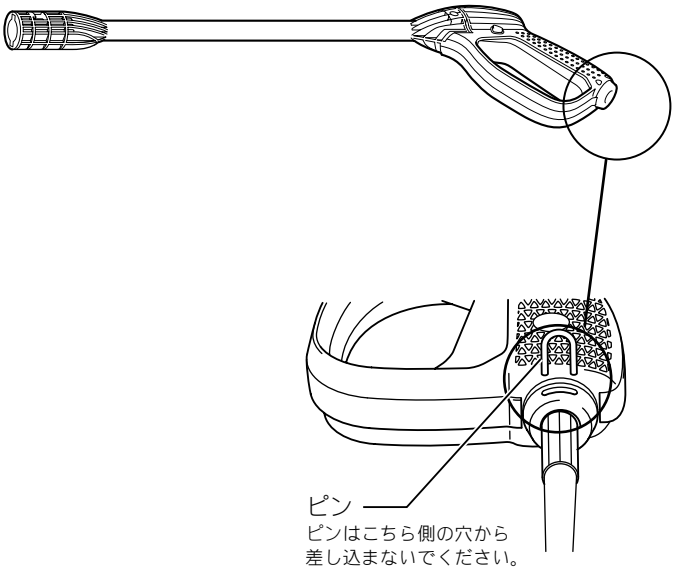


・ 高圧ホースを取り付け口へ差し込んでください。
・ ピンをもとの穴へ金槌などで軽くたたいて、ピンが穴から出張らなくなるまでしっかり差し込んでください。

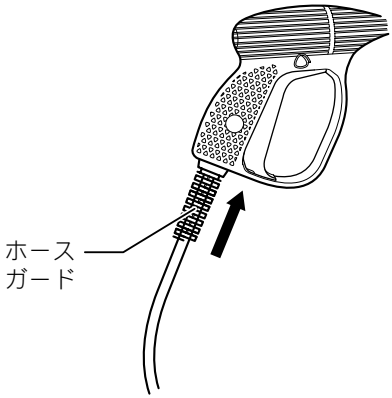


注

・ ピンはトリガ・ガンを図の向きにした状態のときに見える穴から差し込まないでください。金槌などで軽くたたいてもピンが穴から出張った状態になります。

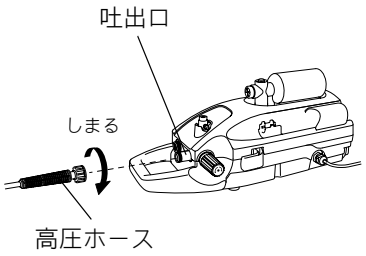


・ ホースガードをトリガ・ガンとの間にすきまができないように奥までしっかりはめてください。

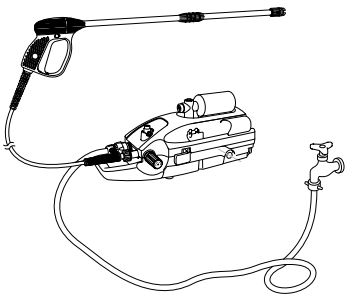


使い方

・ 高圧ホースのもう一方を本機の吐出口に取り付けてください。



・ 水道の蛇口にホースを差し込み、ホースのもう一方を本機の吸水口に接続してください。



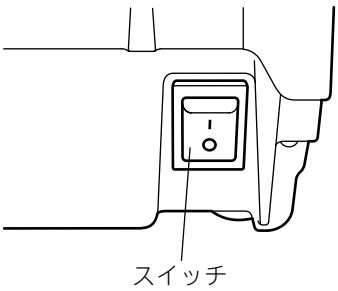
スイッチの操作

⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

・ スイッチのI（ON）側を押すと入り、O（OFF）側を押すと切れます。



注

・ 始動前に水道の蛇口が全開にしてあるか確認してください。

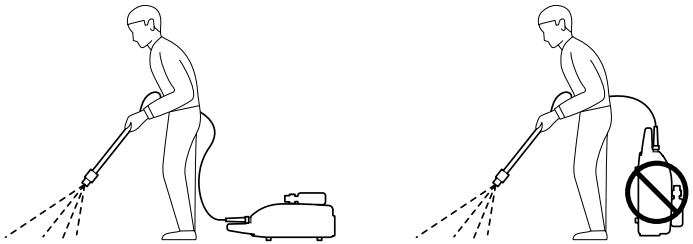
使い方

始動・運転方法

⚠警告

使用する際は必ず本機を横（水平）にして置き、安定した状態で使用してください。

・ 故障や思わぬ事故の原因になります。

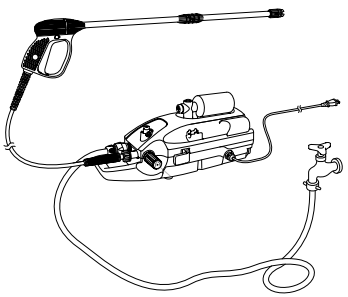


⚠注意

洗浄の対象物に損傷の可能性がある場合、目立たない部分で試してから使用してください。また、対象物とノズルの距離にも注意しながら慎重に作業を行ってください。

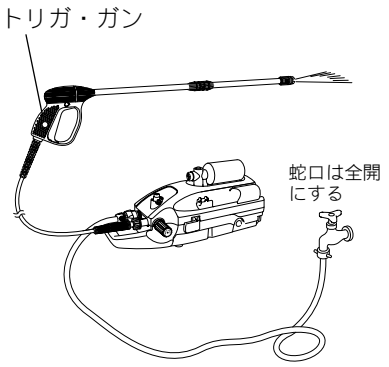
・ 高圧水による破損やはがれの恐れがあります。

・ 本機の電源プラグを交流100 V 電源に差し込み、水道の蛇口を全開にしてください。

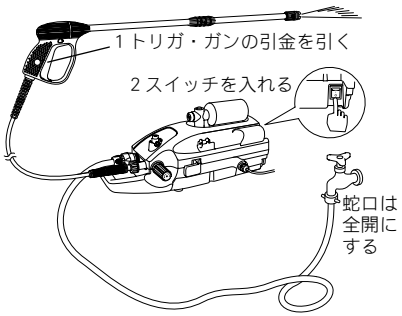


使い方

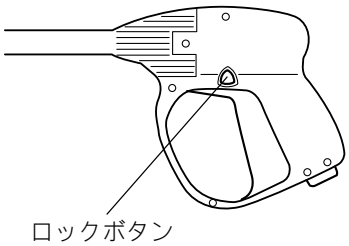
・ トリガ・ガンの引金を引き、エアの混じりがなくなるまで水を出してください。



・ トリガ・ガンの引金を引いた状態で、本機のスイッチを ON にしてモータを始動させてください。



・ トリガ・ガンのロックをする場合は、引金をもどした状態でロックボタンを押してください。解除する場合は反対側から押し戻してください。



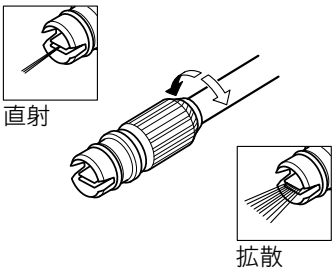
注

- **トリガガンの引金を離すとモータが停止する圧力スイッチが内蔵されています。再度引金を引くと再始動します。**
- **運転を一時中断するときは、本体のスイッチを切ってください。スイッチを切らずに放置した場合、自然減圧が生じ、何もしない状態で再起動する場合がありますが、異常ではありません。**

使い方

可変ノズルの切り替え方

・ 可変ノズルを右に回すとノズルのプレートが徐々に開き、直射となります。左に回すと閉じて拡散となります。



直墳

・ よごれのひどい農機具のどろ落としなどに適しています。

拡散

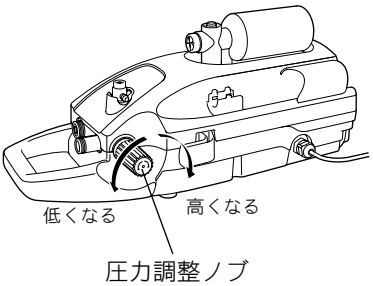
・ 外壁、バイク、お車の清掃に適しています。

注

・ バイクやお車などにラベル、シールなどが貼ってある場合は十分注意してご使用ください。ラベル、シールの状態によっては、はがれる恐れがありますのでその部分は避けてご使用ください。

圧力調整ノブの使い方

・ 圧力調整ノブは右に回すと圧力は高くなり、左に回すと低くなります。



注

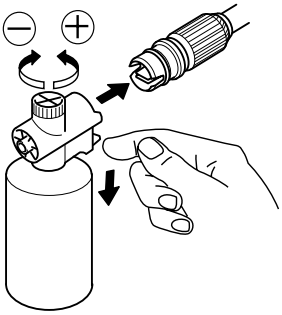
・ 圧力を極端に下げないでください。圧力スイッチ（トリガガンの引金を離すとモーターが停止する機構）が効かなくなることがあります。

使い方

洗剤用ボトル（標準付属品）の使用方法

洗剤を混入して使う場合

- 洗剤用ボトルに洗剤を入れ、図のようにスプレランスの先端に取り付けてください。
- ボトル上部のつまみを⊕へ廻すと、洗剤が多く出る状態になります。⊖へ廻すと水が多くなり、洗剤は少なくなります。
- ボトルの取り外しは、ボトルの後レバーを下に引きながら、ボトルを外してください。



注

- 洗剤は、中性洗剤を使用してください。酸性およびアルカリ性の洗剤は使用しないでください。
- ボトルの容量は 530 cc です。

別販売品の使い方

吸水ホースセット（吸水ホース（3m）、ワンタッチジョイント、ホース 7-3.0（エア抜き用））、ストレーナ、一斗缶用ストレーナ、噴霧ランス
上記別販売品を使用すると薬剤の散布や溜水を利用した作業ができます。

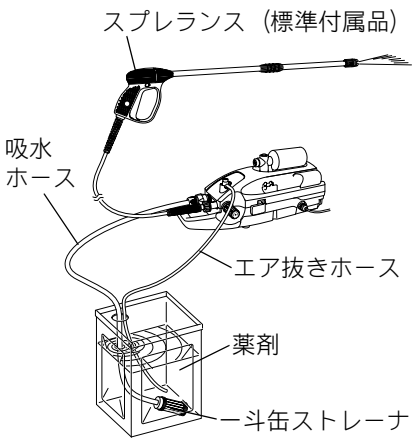
薬剤を使用する場合

⚠注意

薬剤は有害です。取り扱いについては必ず薬剤に表示されている注意事項をよく守ってご使用ください。
薬剤の種類によっては本機及び付属品を破損させる恐れがあります。

ご使用前の準備

- 薬剤を使用する場合は各種別販売品を図のようにつなげます。
- エア抜き用ホースは本機のエア抜きバルブに接続した後、もう一方を必ず薬剤の入っている容器に差し込んでください。エアが抜けた後、薬剤がホースを通り容器に戻ります。



- ご使用前に必ずエア抜きをします。エア抜きバルブを開いた後、スイッチを ON にします。バルブより液体が出始めたら、必ず一度スイッチを OFF にし、モーターが停止したのを確認してからバルブを閉じてください。
- 一斗缶またはポリタンク等、口径の小さな容器（口径 33 ～ 130 mm）をご使用の際は、一斗缶用ストレーナをご利用ください。

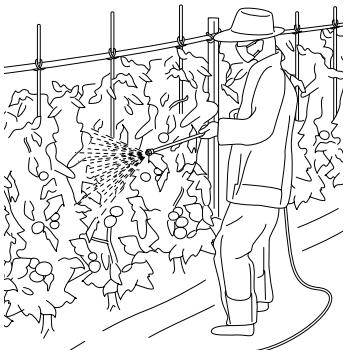
別販売品の使い方

(庭木・生垣に薬剤を散布する場合)

・ 安定した場所に容器を設置し、本機に吸水ホースセットと一斗缶用ストレーナを接続します。この場合、スプレランス（標準付属品）をご利用ください。背丈の高い庭木などへ散布するのに有効です。

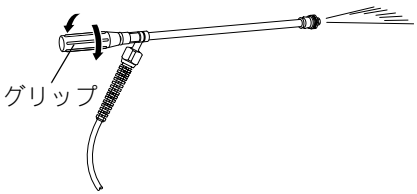
(家庭菜園・花などに薬剤を散布する場合)

・ 安定した場所に容器を設置し、本機に吸水ホースセット品と一斗缶用ストレーナを接続します。この場合、噴霧ランス（別販売品）をご利用ください。噴霧ランスは細かい霧でご使用頂けます。



噴霧ランスの使用方法

・ グリップを左に約 1/4 回転回すと噴霧が広がります。さらに左に回すと直噴状態になります。右に回すと噴霧が止まります。



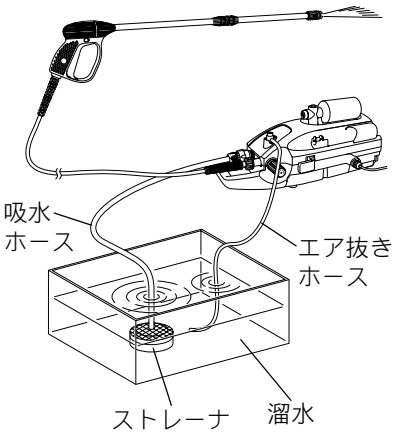
注

- 噴霧を止める場合は確実にグリップを右に回して閉じてください。確実に閉じていないと、本機の圧力スイッチが正常に作動しない場合があります。
- 噴霧量の調整は植物等に直接当たらない場所で行ってください。
- スイッチを OFF にせずにエア抜きバルブを閉じると破損する恐れがあります。
- 使用後は清水を吸水ホースで吸い上げて、本機やスプレランス内を十分に通水洗浄してください。
- 吸水できる高さは 1 m までです。

別販売品の使い方

溜水を使用する場合

・ 溜水を使用する場合は各種別販売品を図のようにつなげます。
・ エア抜き用ホースは本機のエア抜きバルブに接続した後、もう一方を必ず溜水の入っている容器に差し込んでください。エアが抜けた後、溜水がホースを通り容器に戻ります。



・ ご使用前に必ずエア抜きをします。エア抜きバルブを開いた後、スイッチを ON にします。バルブより液体が出始めたら、必ず一度スイッチを OFF にし、モーターが停止したのを確認してからバルブを閉じてください。

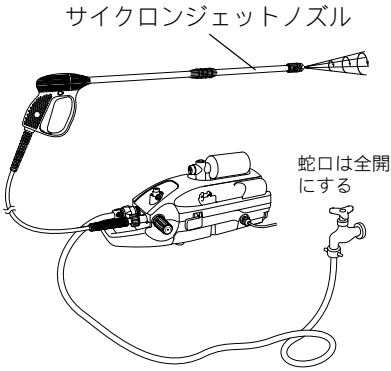
注

・ 川や池の水（砂等の混じった水等）は使用しないでください。故障の原因になります。
・ スイッチを OFF にせずにエア抜きバルブを閉じると破損する恐れがあります。
・ 吸水できる高さは 1 m までです。

別販売品の使い方

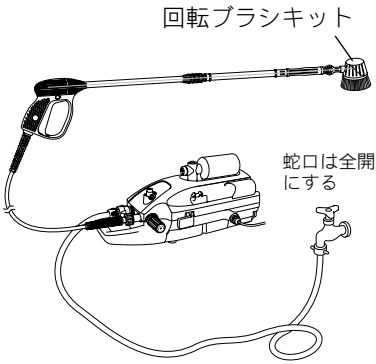
サイクロンジェットノズル

細く絞り込まれた噴射口部分が高速回転するため、非常に効率よく洗浄することができます。
洗浄時間の大幅短縮、最小限のはね返り、水量の大幅節減、洗剤の大幅節約など優れた特徴があります。
ミキサー車の生コン除去、重機や建機などの泥の除去、豚舎や牛舎の汚物処理に優れた洗浄力を発揮します。



回転ブラシキット

車のボディやタイルなどを洗う場合は、洗剤を混入させて洗うことをおすすめします。
水圧だけに頼る洗浄は塗装剥離や目地を傷めることがあります。洗剤塗布後は洗剤が乾く前に、標準付属品のスプレランスを使用して洗い流してください。



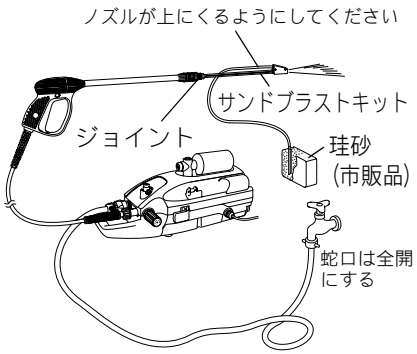
注

- 使用後は清水で高圧ホース、ブラシ内を通水洗浄してください。

別販売品の使い方

サンドブラストキット

高圧水流に微細な珪砂を混入させ、水だけでは落ちない錆やペンキ、海藻落としなど、従来の洗浄機では不可能であった洗浄作業に最適です。

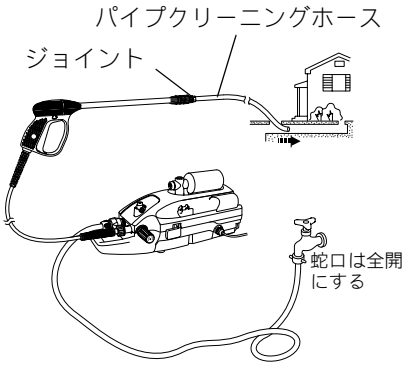


注

- **使用する砂は珪砂 5 号が最適です。番手が 4 号より小さいものではノズルが詰まる恐れがあります。**
- **保護メガネをかけてください。**
- **サンドブラストキット使用後は本機を停止させる前に必ず清水を通水して、ノズルから珪砂を除去してください。**

パイプクリーニングホース（長さ 8m）（ノズル付）

水の逆噴射により、パイプ内を自走し洗浄します。



注

使用後はホースに付着した汚物を洗い落としてください。

保守・点検について

ご使用後の保守およびお手入れのしかた

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜き、水道ホースをはずしてください。

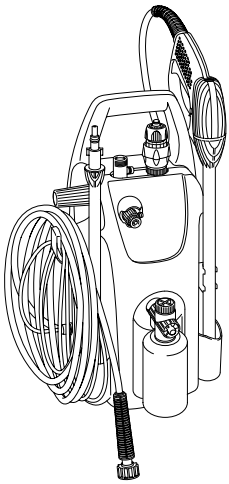
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

・ 本体および各種付属品は清水を通して洗浄したのち、給水を止め、トリガ・ガンを握りながらスイッチを入れ、水の噴出がなくなるまで「から運転」してください。(「から運転」は 1 分以内としてください。) あとは乾いた布で水気を拭いてください。特に冬期に水が入ったまま放置しておきますと、凍結して故障の原因となります。凍結が予想される場合は不凍液を自吸させてください。
・ お使いになったあとは、早目にお手入れを行なってください。お手入れが不充分ですと次にお使いになる時に目づまりをおこし、噴射が低下したり故障の原因となります。
・ 直射日光や雨水を受けない場所に保管してください。

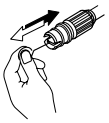
長期間保存後に使用する場合は、一度ホースを水道につなぎ、本機のスイッチは OFF の状態で蛇口を開け、高圧ホース接続口から水が流れ出るのを確認してください。
その後、蛇口を閉め高圧ホースを接続した後、所定の接続方法にならって作業を行ってください。

標準付属品の収納

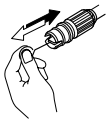
・ 標準付属品は図のように本機に収納することができます。



保守・点検について

こんな時は	原因	対策
動かない	ポンプ内に圧力が残っている	トリガ・ガンの引金を引く。
	通電していない	コード、プラグ、コンセント、ヒューズに、異常がないか確かめる。
	電気回路の故障	当社営業所へ。
水圧が上がらない	ポンプが空気を吸込む	吸水ホースをチェックする。水道水の流量を増やす。
	フィルタが詰まった	フィルタを清掃する。
	本機内に空気が残留	一度スイッチを切り、トリガ・ガンの引金を握ったままの状態で、再びスイッチを入れる。
	ポンプの故障、異常、高圧、開放弁の故障	当社営業所へ。
	ノズルが消耗している	ノズルを交換する。
	水道水の圧力が低い	水道水の流量をふやす。
	ノズルにゴミや傷がついている	ピンでノズルを掃除する。ノズルを交換する。 
水の出方が一定でない	ノズルの詰まり	ノズルの先端をピン（標準付属品）でつついて直す。
	入水が充分に行なわれない	吸水ホースをチェックする。水道水の流量を増やす。
	入水温度が高すぎる 高圧開放弁の調整不良	当社営業所へ。

保守・点検について

こんな時は	原因	対策
洗剤を吸込まない	フィルタ目詰まり	水道水ホース取付口内のフィルタの清掃。
	ノズルの詰まり	ノズルの先端をピンでつついて直す。 
異音がする	ポンプの温度が高すぎる	水温を下げる。
	ポンプに空気が入っている	吸水口と吐出口を調べる。
オイルが漏れる	オイルシールが摩耗している	オイルシールを交換する。
水が漏れる	O リングが摩耗している	O リングを交換する。
モータ音はするがポンプが始動しない	使用コードの太さ（公称断面積）が小さい、または延長コードが長すぎる	使用コードの太さと最大長さを取扱説明書で調べる。(7 頁参照)

以上の点検で、正常に使用できない場合は、当社営業所へお持ちください。

本機のお手入れ

・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

吸い込みフィルタのチェックについて

・ 本機が正常に動く様に、フィルタは常にきれいに保ってください。
フィルタが詰まりますと、ポンプの力が落ち水圧が低くなります。

能率よくお使いいただくために

・ マキタ純正品をご使用ください。
・ 年 1 回の定期点検をおすすめします。

メモ

882129H2
NNP

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）